

MPACT システムでの要素/節点に関する命名と番号付けの規則

次の図は、MPACT システムで使用する有限要素の節点、辺、および面のナンバリングを示しています。接頭語”S”は、要素のサイド/エッジ番号を、’F’は面番号を意味します。主要な MPACT 要素は、Lagrangian 多項式でシステム的に生成されています。そのため通常、節点ナンバリングは、1 次元空間から 3 次元空間へと順序よく番号付けがされます。

